



日本共産党平戸市議会議員

# 山崎かずひろの市議会だより

2016年8月

ご意見・ご相談をお知らせください  
山崎市議は当選以来、毎回の市議会で一般質問を行い、「山崎かずひろの市議会だより」として配布しています。日本共産党や山崎市議へのご意見・ご相談など、なんでもお寄せください。  
なお、山崎市議の「ブログ」「ツイッター」をご覧ください。週2、3回更新しています。

ブログ「平戸日誌」 検索

住所：平戸市岩の上町214-1 ☎・FAX：0950-23-8021 携帯：080-1002-2248 メール：yk1922@wind.ocn.ne.jp

# 税金は暮らしの応援に

## 全国5割の自治体で 中学生や高校生まで医療費無料

子供の医療費助成についての厚労省調査

医療費が無料の市区町村数

助成対象の年齢	通院	入院
中学卒業まで無料	652	770
高校卒業まで無料	173	177

(全国の市区町村は1741)

平戸市でも「子ども医療費は無料」の実現を  
市民から集めた大切な税金は、社会保障、子育て、若者への支援など、市民の暮らしと平戸の将来に役立つ支出に優先して使うべきです。たとえば、子どもの医療費の助成です。

厚労省調査が行っている調査によれば、全国の5割の市区町村で、中学生や高校生まで、病院窓口での負担がありません。それぞれの自治体が独自の努力によって、「医療費無料」を実現しています。平戸市では、中学生まで助成がありますが、病院ごとに、ひと月につき、診療が1日なら800円、2日以上なら1600円を上限とする負担があります。しかも、小・中学生は、いったん全額を支払い、市役所で申請を行い、払い戻しを受ける「償還払い」です。山崎かずひろ市議には、医療費助成の拡充を願う声が多く寄せられています。繰り返し、市議会

6月の定例市議会でも、レストハウスのリフォームについての説明が行われました。昨年、リフォームについて、市議会での承認を得ないまま、テレビ放送しました。市議会への説明は放送後でしたが、それ以来、7カ月ぶりの説明でした。こうした経過自体、市民や市議会をないがしろにするものです。市の説明は、「テレビ局側は『1億5千万円でリフォームする』と言っていたが、今は『4億円かかる』と言っている。4億円かからないように、費用削減について、テレビ局側と交渉していく」維持管理費は、今のところ、いく



テレビ番組「ビフォーアフター」

らかかるか分からない」というものでした。山崎市議は「平戸市は、大きな借金をかかえ、人口も大きく減少している。多額の費用を要するリフォームは、市民の声をしっかり聞いたうえで判断すべきだ。市民や市議

※現在、小・中学生の医療費助成は「償還払い」ですが、来年度から就学前の子どもと同様に、「現物支給」にするための準備がすすまられています。また一つ、市民の願いが実現しました。山崎市議も、市議会でも、繰り返し求めてきました。

で取りあげてきました。市民の声に押されて、中学生まで助成がひろがったことは、歓迎されています。しかし、「子どもの医療費は無料」という自治体が、毎年増え、5割になっている現在、平戸市でも、「無料」に

踏み出すべきではないでしょうか。「子どもの医療費は無料」は、大きな子育て支援となり、社会問題になっている「子どもの貧困」の対策にもなります。税金の使い方を変えることで、平戸市でも十分

会をないがしろにして進めることは認められない」と、きっぱり主張しました。これまで、山崎市議をのぞいて、全ての市議が「リフォーム賛成」でしたが、市民から集めた大切な税金は、社会保障、子育て、若者への支援など、市民の暮らしのために最優先で使うべきではないでしょうか。

※7月26日、「ビフォーアフター」で工事を担当した愛知県建設会社が、朝日放送などを名古屋地裁に提訴しました。「追加工事費がふくらみ、代金が未払い」として損害賠償を求めたものです。また、建設会社側は「番組ではリフォーム予算が2500万円と表示されたが実際と異なる。視聴者をだましている」として、放送倫理・番組向上機構（BPO）に申し立てる意向です。（西日本新聞などが報道）